

■静岡県立美術館ボランティア応募用紙（新規希望者用）

ふりがな		電 話	
氏 名		E-mail	
生年月日	(西暦) 年 月 日生まれ		
住 所	〒		
県立美術館ボランティア経験(○をつけてください) 経験あり ・ 経験なし ※選考には影響しません。		2026 年度から継続の方は、 「更新申込書」を提出します。 本用紙は提出しません。	
活動希望グループに、「○」をつけてください。 ※①図書閲覧室、②学校、⑦柿の木グループのみ他のグループつとの兼務が可能です。 ※2027 年度、ギャラリーツアーグループは募集を行いません。			
①図書閲覧室グループ			
②学校グループ			
③実技室グループ			
④タッチツアーグループ			
⑤資料整理グループ			
⑥地域連携・草薙ツアーグループ			
⑦柿の木グループ			
活動しやすい曜日に○をつけてください。 月 火 水 木 金 土 日			
美術館ボランティアとして活かしたい資格や特技などがありましたら、お書きください。			
静岡県立美術館ボランティアに応募した動機を教えてください。			

本応募用紙に記入いただいた情報は、ボランティア活動以外には使用いたしません。

キ
リ
ト
リ

キ
リ
ト
リ

2027年度(令和9年度)
静岡県立美術館 ボランティア募集



募集期間:2026年 12 月 10日(木)まで 説明会:2026年11月 21 日(土)

静岡県立美術館では、美術館の活動を支えてくださるボランティアを募集します。当館では、〈1 来館者サービス支援、2 美術館運営支援、3 地域連携推進〉の3つのボランティア活動方針のもと、8つのグループがそれぞれ特徴のある活動をしています。来場者に関わる活動や、資料と関わる活動など、内容はさまざまです。私たちと一緒に静岡の文化を盛り上げていきませんか？ご応募お待ちしております。

- このような方の応募をお待ちしています
- ・アートに関心がある
 - ・人と接するのが好き
 - ・地域の役に立ちたい など

■活動期間

2027 年 4 月～2028 年 3 月（1 年間。翌年度への継続申請ができます。）

※活動時間はグループにより異なります。詳細は中面をご覧ください。

■募集期間

2026 年 12 月 10 日（木）まで

■説明会

日時：2026 年 11 月 21 日（土）14:00～（30 分程度） ※13:45 開場

場所：静岡県立美術館 講座室 （静岡市駿河区谷田 53-2） ※申込不要、当日直接会場へ

ボランティアには興味があるけれど、応募する前に活動内容を詳しく知りたい。そんな方のために説明会を開催し、各グループの活動内容などをご紹介します。

※応募に当たって、説明会への参加は必須ではありません。

◇お問い合わせ

静岡県立美術館 学芸課 ボランティア担当 浦澤（うらさわ）・貴家（さすが）

〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2

TEL 054-263-5857 E-mail volunteer@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

URL <https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/>

上部図版：オーギュスト・ロダン 《考える人》

■応募にあたって

●応募条件

- ・活動開始時 18 歳以上の方
- ・活動方針〈来館者サービス充実、美術館運営支援、地域連携推進〉に沿って積極的に活動する意欲を持った方
- ・2027 年 1 月に実施する面接に参加できる方(下記参照、対象グループ希望者のみ)
- ・2027 年 2 月～3 月上旬に実施する研修を受講できる方（下記参照）
- ・原則として 1 年間継続して活動できる方
- ・グループごとに設定した条件を満たす方（次ページのグループ一覧参照）
- ・メールでの連絡が可能な方

●応募方法 下記いずれかの方法でお送りください。※メール・FAX では受け付けていません。

郵送：本チラシの応募用紙に必要事項を記入の上、下記宛先までお送りください。

〒422-8002 静岡県駿河区谷田 53-2 静岡県立美術館 学芸課 ボランティア担当 浦澤、貴家

WEB：「ふじのくに電子申請サービス」から申込みいただけます。

下記の当館ページに、リンクを掲載しています。

<https://spmoea.shizuoka.shizuoka.jp/news/detail/447>

締切 2026 年 12 月 10 日（木）必着



●ボランティア登録までの流れ

①受付→②選考（書類審査・面接）→③研修→④誓約書提出→⑤登録

2 月初旬までに②の選考結果と研修の案内をメールにて通知

●面接について

面接選考の対象となるグループ：学校、実技室、地域連携・草薙ツアー、タッチツアー、柿の木

2027 年 1 月 23 日（土）・1 月 27 日（水）

※いずれか 1 日を選択。時間などの詳細は、応募受付後にお知らせします。

●研修

・全体研修

原則として、2 回の研修を受講してください。

第 1 回 2027 年 2 月 25 日（木）・2 月 28 日（日） ※いずれか 1 日を選択

第 2 回 2027 年 3 月 6 日（土）・3 月 10 日（水） ※いずれか 1 日を選択

各日午後、2 時間半～3 時間程度を予定。詳細は応募者に後日お知らせします。

会場 静岡県立美術館 講堂（第 1 回目は変更の可能性あり）

内容 当館の活動と、ボランティアとしての心構えを学びます。

・グループ研修

第 2 回目の研修時に行います。活動に入る前に、グループごとに活動内容の基礎を学びます。

●経費について

・交通費、報酬等の支払いはありません。

・当館の負担でボランティア保険に加入します。

●その他

- ・広報活動に役立てていただくために、企画展ごとにボランティア向け内覧会を実施しています。
- また、研修として、ボランティアは企画展・収蔵品展を会期中何度でも観覧することができます。

■グループの種類と活動内容

いずれか 1 つのグループで活動いただきます。ただし、①図書閲覧室 ②学校 ⑦柿の木グループのみ、他のグループ 1 つとの兼務が可能です。※2027 年度、ギャラリーツアーグループの新規募集は行いません。

①図書閲覧室グループ

- ◆募集人数：50 名程度（2026 年度からの更新者を含む）
- ◆活動頻度：月 2 日程度
- ◆活動内容：図書閲覧室の受付業務や書籍の整理、出納などを行います。
- ◆向いている人、条件など
 - ・人と接するのが好きな方
 - ・土日も活動できる方、歓迎します。

※採用にあたり、土日も活動できる方を優先する場合があります。

②学校グループ

- ◆募集人数：25 名程度（2026 年度からの更新者を含む）
- ◆活動頻度：年 10 日程度（学校からの要望による）
- ◆活動内容：学校等の団体観覧の際、館内誘導や展示室でのこどもたちの話し相手などをします。
- ◆向いている人、条件など
 - ・子どもの意見に耳を傾けられる方
 - ・自分が話すより、聞くことを大切にしたいだけの方
 - ・平日に活動できる方（学校対応が中心のため）
 - ・年 10 日程度の参加が可能な方

③実技室グループ

- ◆募集人数：15 名程度（2026 年度からの更新者を含む）
- ◆活動頻度：月 2 ～ 3 日
- ◆活動内容：子ども向け実技室イベントのお手伝いを中心。画材や道具の準備、片付け、清掃作業などの力作業もあります。
- ◆向いている人、条件など
 - ・子どもや年配の方と笑顔で接していただける方
 - ・造形活動に関心のある方
 - ・粘土運搬、えのぐ教室の洗い物などができる方
 - ・年 15 日程度の参加が可能な方

④タッチツアーグループ

- ◆募集人数：15 名程度（2026 年度からの更新者を含む）
- ◆活動頻度：お申込みに応じて。その他、3 ヶ月に一度程度で研修を開催。
- ◆活動内容：目の不自由な方のための、彫刻を触って鑑賞するプログラム「タッチツアー」のガイド役です。
- ◆向いている人、条件など
 - ・ロダンや彫刻に興味のある方
 - ・人と接するのが好きな方
 - ・協調性のある方

⑤資料整理グループ

- ◆募集人数：40 名程度（2026 年度からの更新者を含む）
- ◆活動頻度：月 2 日程度
- ※各月 2・4 回目の火・金・日に活動。
- ◆活動内容：各所から送付されるダイレクトメールの整理とデータ化、展覧会ポスターの掲示やチラシの配架作業を行います。地道ですが、来館者の情報収集や学芸員の業務を支援する重要な活動です。
- ◆向いている人、条件など
 - ・パソコンの入力操作が得意な方
 - ・地道な作業が得意な方

⑥地域連携・草薙ツアーグループ

- ◆募集人数：10 名程度（2026 年度からの更新者を含む）
- ◆活動頻度：年間 25 日程度
- ◆活動内容：地域と美術館を結ぶことを目的として自主的に活動するグループです。美術館のお庭にある「杉山彦三郎記念茶畑」を核として、その保護活動をしたり、美術とお茶を関連付けたイベント（お茶会や地域散策ツアーなど）を企画・運営したりします。
- ◆向いている人、条件など
 - ・協調性のある方
 - ・草取りや清掃など地道な活動ができる方
 - ・力仕事得意な方

⑦柿の木グループ

- ◆募集人数：10 名程度（2026 年度からの更新者を含む）
- ◆活動頻度：月 1 ～ 2 日＊時期により変動します。
- ◆活動内容：開館 40 周年記念展で「時の蘇生・柿の木プロジェクト」により植樹した柿の木のお世話や、植樹記念日の子ども向け関連ワークショップを企画、実施します。
- ◆向いている人、条件など
 - ・植物や自然が好きな方
 - ・人と接するのが好きな方